

「外国人住民のための防災訓練」を実施します

県では、防災意識の啓発と災害時における関係機関の連携強化のため、多文化共生の視点に立った防災事業を、今年度は渋川市との共催により実施します。

今回は、外国人住民を対象に実際の避難所を想定した訓練を行います。

なお、災害時に外国人住民へ提供する情報を通訳・翻訳するボランティアの養成講座（第2回）も同時開催します。

- 1 日 時 令和2年10月24日（土）12時～15時45分
※11時30分受付開始
- 2 会 場 渋川市民会館 小ホール（渋川市渋川2795）
- 3 内 容 （1）避難所想定訓練
災害時における外国人に対する情報の提供について、災害時通訳ボランティアによる避難所巡回など、実際の避難所を想定した訓練を行います。
※新型コロナウイルス感染症等に対応した内容で実施します。
（2）災害に関する講習
（3）非常食体験
- 4 参加費 無料
- 5 講師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 他
- 6 定員 15名程度
- 7 対象 県内在住の外国人の方
- 8 申込期限 令和2年10月20日（火）
- 9 申込方法 下記申込先へ、Eメールにて別添チラシの参加申込書をお送りください。
- 10 申込先 群馬県地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課
TEL：(027)226-3394 メール：gunkurashi@pref.gunma.lg.jp

【災害時通訳ボランティア養成講座第2回】（同時開催）

- 日 時 令和2年10月24日（土）10時30分～16時
講 師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会
会 場 渋川市民会館小ホールほか（渋川市渋川2795）
参加者 20名程度（日本語と他の言語で会話が可能な日本人及び外国人）